

SHINE IN YOUR OWN WAY

好きを学ぶ

国際高専 入学案内 2027

15歳から5年間
やりたいことに
没頭できる

1年生、2年生は
全寮制で学ぶ

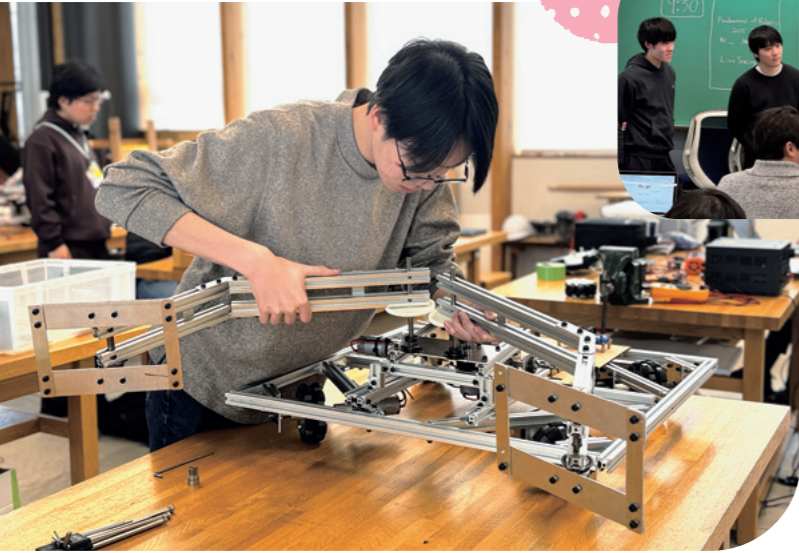
英語で学び、
新たな価値を
生み出す

全員が
ニュージーランドに
1年間留学



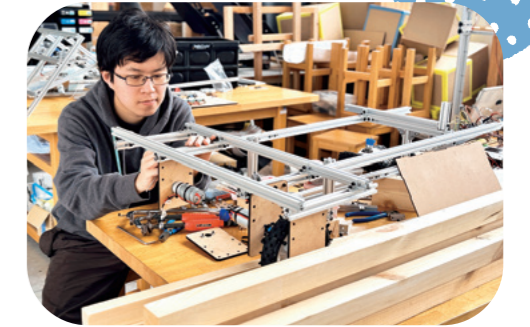
達成感がある!

チームで協力しアイデアをカタチにする授業、地域の課題に取り組むプロジェクト活動、ロボコンやプロコンなどのコンテストへのチャレンジ、さまざまな課題解決やものづくりを通じて多くの学びと達成感が得られます。「今までの人生で一番クオリティの高いものが作れてうれしかった!」その達成感が向上心を育み、探求心を広げます。



授業が楽しい!

「英語力をもっと伸ばしたい」「ものづくりの設備が整っている」「数学が得意だったから」「高専ロボコンをやりたい」「寮があるから」学生たちの国際高専への入学の動機はさまざまです。共通しているのは、互いにリスペクトしながら、授業中も放課後も楽しい学生生活を送っているという点です。英語の授業に最初は不安を感じていた学生も、きめ細かなサポートを受け、友だちと競い合いながら2カ月もたてば聞き取れるようになって話しています。仲間と一緒に、失敗をおそれずにチャレンジし、新しい価値を生み出す達成感や楽しさ、喜びが感じられる学校、それが国際高専です。



ユニークな授業や楽しいキャンパスライフ

TikTokで公開中!

ここにしかないユニークな授業やさまざまな国にルーツを持つ先生たち、国内外から集う学生たちのキャンパスライフの様子など、多彩な情報をショート動画で公開しています。キャンパスの雰囲気を感じてみよう!

TikTok



帰国生&留学生のインタビュー



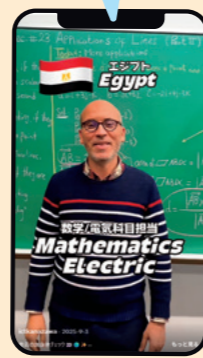
最初は英語が不安だったけれど…(国内中学校出身学生のインタビュー)



物理の授業が普通じゃない!?



教員の半数以上が外国人、どんな国から来ているの?



学生の出身地もいろいろ



グローバルイノベーターを目指す

学びのPOINT

POINT 1

英語とテクノロジーの両方が学べる国際高専のSTEAM教育

STEAM教育とは、Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学・モノづくり)、Arts(芸術、リベラルアーツ)、Mathematics(数学)を関連させて学ぶ創造的な教育のこと。国際高専ではこれを英語で学び、国際社会で使える力に高めます。

POINT 2

アイデアをカタチにしていくワクワク感が体験できるエンジニアリングデザイン教育

あらかじめ用意されたゴールに向かって学ぶのではなく、学生自身が課題を発見し、アイデアをカタチにしています。テクノロジーやデザイン、データサイエンスを活用しながら、モノ・コトづくりを通して新たな価値を生み出すワクワク感が体験できる授業です。

1年・2年

全寮制の白山麓キャンパス

- STEAMを学ぶ
- デザイン思考を用いたユーザー視点での価値創出
- デジタルデータをもとに試作モデルを作りながらより良い解決策を考える
- SDGsに取り組み地方創生

英語で学ぶ

予備校・英会話教室はいらない 大学受験を意識せず、学びを楽しむ!

国際高専では、数学や物理、化学、IT、3Dモデリング、AI、ロボット工学を学ぶSTEAM教育と、新たな価値を生み出すエンジニアリングデザイン教育を特色としています。

学生たちはユーザー視点から何が問題かを考え、生み出したアイデアはキャンパス内にあるデジタルファブリケーション機器を駆使して具体化。新たな価値を生み出します。



夜の学校で予習復習もバッチリ!

白山麓キャンパスでは、月曜日～金曜日の19:30～21:30にラーニングセッションが行われます。教室での授業の延長ではなく、好きな場所・好きな姿勢で、学生同士が学び合い、教え合うことを教員がサポートする形式です。授業が英語で行われることから、外国人教員による英語のサポートも習熟度に合わせて行います。



平日の夜2時間、外国人教員のサポートで自主学習を行う「ラーニングセッション」



教員の約半数が外国人で出身もさまざま。海外の学校へ留学しているような雰囲気です。

地域は教材の宝庫

白山麓で学ぶ、触れる、成長する

白山麓キャンパスを起点として、地域の生きた課題に取り組みプロジェクトを立ち上げます。学生はこれらの活動を通して地域の人たちとの関わりを大切に、地域と共に成長します。

身のまわりや地域の課題に取り組む

1年生のエンジニアリングデザインでは校舎内やキャンパス内の温泉施設「比咩(ひめ)の湯」など、身のまわりにある課題を発見し、解決策として試作モデルを製作し、有効性を検証します。

2年生ではキャンパスが立地する白山麓で直面している耕作放棄地やサルによる獣害の増加といった実社会の課題に取り組みます。学生たちは「アグリビジネス班」と「テック班」に分かれて活動。アグリビジネス班は校舎前の休耕田でサツマイモの紅はるかを栽培し、営業や販売、決算までのプロセスを通じて農業法人の経営ビジネスを体験します。またテック班は、AIやIoTを活用した獣害対策システムの開発に取り組みます。

ICTジャーナル
白山麓キャンパス



地域の方から操作を習い、畑を耕す



獣害対策システムの開発



お店とコラボし紅はるかを販売

失敗は次への学び!

できることが 増える楽しさ

15歳からいきなり理工系分野を学んでいくことに不安を感じる方もいらっしゃるかもしれません。でも安心してください。国際高専では、1年生から幅広く楽しみながら学ぶことを経験し、学生たちはやってみたいことを見つけています。



アクティビティ、イベントも満載

施設が充実 寮生活

豊かな自然環境の下、充実した設備の中で学生と教員が寝食を共にする寮生活を送ります。集団生活や地域の方々との交流を通して、思いやりの心やリーダーシップを育みます。



学生寮



ユニットリビング



個室



ひめ温泉「比咩の湯」



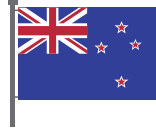
2月に開催される「白金祭」。課外で取り組んだプロジェクト活動の発表や楽器演奏、学内ロボコンなどが行われ、学外からも多くの来場者で賑わいます。

3年

全員がニュージーランドに1年間留学

- 世界中の学生と専門科目を共に学ぶ
- ホームステイ
- ニュージーランドでエンジニアリングデザインに取り組む

ニュージーランドへ



語学留学？いいえ、 専門を学び、世界の広さを感じ 将来への道を考える留学です

3年生は全員がニュージーランド・ダニーデン市にある国立オタゴポリテクニクへ留学し、世界中から若者が集まる環境で学びます。大学レベルの数理工学やプログラミングなどの専門科目を現地学生のクラスで学びます。

ホームステイで 心身ともに成長する

現地での生活は地元の家庭にホームステイします。プロジェクト活動などさまざまなプログラムが準備されています。



NEW ZEALAND

ICTジャーナル
ニュージーランド



ニュージーランド

ダニーデン

オタゴポリテクニク



ホームステイ先から見たオーロラ



4年・5年

金沢キャンパスで専門を深める

- 施設・設備は併設校の金沢工業大学と共有
- 大学の専門授業も受けることができる
- 大学生と研究活動も
- 海外の企業で4カ月間実務経験「コーオブプロジェクト」

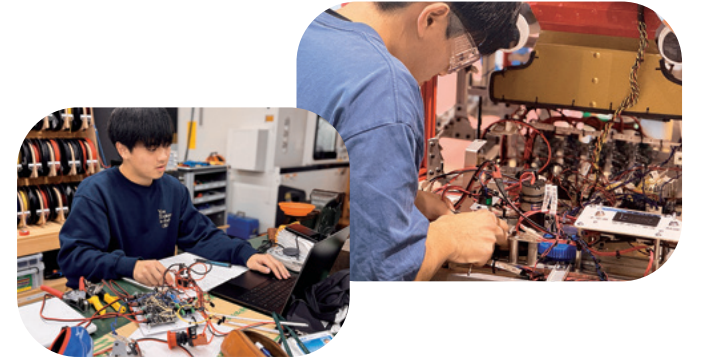
卒業後

- 大学への編入学
- 海外の大学への進学
- 就職

専門をより深く

学びを深めるための設備が 充実している金沢キャンパス

金沢工業大学と施設・設備を共有するキャンパスで、研究やプロジェクト活動が行えます。4年生は金沢工業大学でのインターンシップを実施。英語で学会発表を行ったり、国内外のコンテストに参加したり、海外の企業で4カ月以上のインターンシップ(コーオブプロジェクト)に参加する学生がいるなど、それぞれの「好き」に向かってアクティブに取り組んでいます。



ラーニングcommons

5年生が所属する
研究室



Maker Studio



高専ロボコンで全国大会へ

お気に入りには夢考房！ 5年 佐野 獅悠さん

夢考房は金沢キャンパスにある機械工作ができる場所です。4年生のときに夢考房で約3カ月間のインターンシップを経験し、もっとしっかり携わっていきたくらい学生スタッフを志望しました。とにかく加工することが楽しく、加工機械がたくさんあることが魅力です。技師の方や先輩たちと雑談することもあり、夢考房は僕にとって居心地がよく、生活の一部となっています。



ICTジャーナル
金沢キャンパス



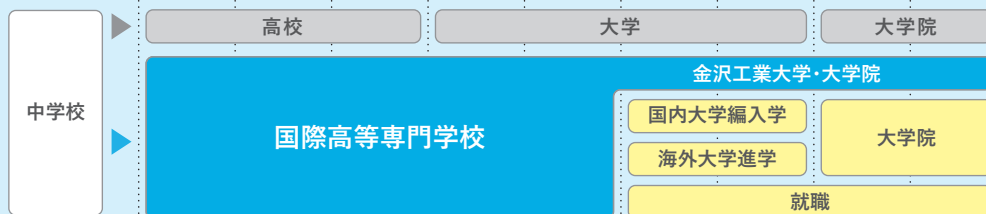
金沢キャンパス

国際高専からの進路

卒業後は大学3年次に編入学する道が整えられています。大学受験を意識せず、5年間やりたいことに没頭できます。

卒業生の主な進学先

・金沢工業大学 ・東京海洋大学 ・ニューサウスウェールズ大学(オーストラリア) ・グラスゴー大学(イギリス)



「好き」を学び、挑戦を続ける

卒業生の活躍

金沢工業大学学位授与式で学科代表

大学卒業後は世界的な半導体製造装置メーカーへ就職 井上 武虎さん

国際高専の併設校、金沢工業大学の「令和7年度 学部・大学院 学位授与式」にメディア情報学科の学科代表として臨んだ井上武虎さんは国際高専卒業後、金沢工業大学の3年次に編入しました。さらに井上さんは「各学科においてGPAポイントによる成績評価が最も優秀な者」として学長表彰を授与されました。

井上さんは国際高専5年生の時に海外の企業で実務を経験する「国際コーオプロジェクト」に参加。全世界向けにメガネ用レンズを製造・販売しているタイの企業で約4カ月間、英語と専門知識を生かした業務に取り組みました。大学卒業後は国内外に拠点を持つ世界的な半導体製造装置メーカーである東京エレクトロン株式会社に就職します。

コーオプロジェクトの記事はこちら



工芸作品にインタラクティブな動きを加える

国際高専OB徳山美結さんの挑戦

徳山 美結さん

金沢工業大学メディア情報学科の4年次生5名が携った工芸とデジタルアートを融合した展示会「KOGEIデジタルアートミュージアム」が、2025年10月、金沢市内の石川県政記念いのき迎賓館で開催されました。特に注目を集めたのが金工作家の古田航也氏の自在置物《Protectopus》を題材としたプロジェクションマッピング。金属ならではの精緻な可動構造と曲線美を持つ《Protectopus》(タコ)に映像が重なり、作品が呼吸し、動き出すかのような錯覚を生み出しました。この演出を手がけたのは国際高専OBの徳山美結さんでした。2週間のドイツ短期留学の後、夏休み中にプログラムの制作を進めました。大学卒業後は金沢工業大学大学院に進学し、研究を続ける予定です。

活動の詳細はこちら



全日本学生飛行ロボットコンテストで初の1位!

金沢工業大学チームに国際高専OBが参加

青木 心路さん/佐藤 俊太郎さん

第21回「全日本学生飛行ロボットコンテスト大会」が2025年9月に行われ、マルチコプター部門に出場した金沢工業大学ロボティクス学科チームが初の1位になりました。メンバーの青木心路さん(大学院博士前期課程1年)と佐藤俊太郎さん(ロボティクス学科4年)は国際高専OB。高専時代から知識や技術を磨いてきました。

青木さんは国際高専では学生ビジネスアイデア・プランコンペティション「M-BIP」(2021年度)入選、飛行ロボコンマルチコプター部門(2022年度)で3位入賞など、さまざまなことに取り組んできました。佐藤さんは「高専ロボコン2022全国大会」に出場、わずか3人のメンバーで全国大会出場を果たしたことが目を集めました。

全日本学生飛行ロボットコンテスト記事



金沢工業大学「物語の始まりへ」



前列左から3人目が青木さん、後列左から3人目が佐藤さん

インタビューはこちら



学校法人 金沢工業大学
国際高等専門学校

金沢キャンパス 石川県金沢市久安2-270 Tel.076-248-1080
白山麓キャンパス 石川県白山市瀬戸辰3-1 Tel.076-256-7123
国際高専入試センター admissions@ict-kanazawa.ac.jp

カリキュラムや寮、留学制度などの詳細は
国際高専WEBサイトで

